



3月15日
No. 195

〈人口〉
男 8,877人
女 9,174人
計 18,051人
世帯数 3,843戸

発行所 麻生町1561-9
電話②0811代
印刷所 麻小沼幸蔵刷

3月のメモ

- 2日 乳児健康診断
- 2日 住民税申告相談
- 9日 青少年相談員連絡会議
- 10日 青年学級修学旅行
- 12日 中学卒業業者者奨励会
- 14日 農業委員会
- 11日 議会
- 17日 知事、農委選挙告示
- 20日 幼稚園卒園式
- 22日 農家組合長会議
- 22日 キッチンカー料理講習
- 24日 農業委員選挙
- 25日 健康優良児表彰
- 26日 教育委員会
- 26日 事業所献血
- 29日 標準小作料設定協議会
- 31日 国保被保険者証交付
- 30日 青年学級終了式



ガンバレ！ かあちゃん消防隊

それ！放水。ツツ先を持つ手に力はいる。

— 2月23日、於下—

12月10日、於下で牛小屋に火事があった。消防団員は家にいない。近くで仕事をしていたお母さんたちは、火事だ大変だと消防機庫に集まり、消防ポンプを火事場まで運んでそれ放水という時に団員たちがかけつけてきたこの3日前、お母さんたちは、初めて消防ポンプを手でさわった。

働き盛りの消防団員は、ほとんどの人が外へ働きに出ていて。留守の時に火事がおきたらどうしよう。県下の農村は、どこでもこのような不安をもっている。

「この不安をいくらかでもなくそう」於下のお母さんたちは、自分たちで消防ポンプの操作をできるようにしようと、団員の方に手ほどきをうけたのです。

女性も機械がにがて、しりごみしては、水は放出されない。団員の方の適切な指導で、おっかなびっくりが少しづつ慣れてゆく。

これからは毎月1日、消防ポンプ試運転の日に訓練を受けることになった部落の人も全員で応援している。

火災による独居老人の傷死など悲しい事故の多いこのごろ、お母さんたちが積極的に立ちあがったことは、部落を火災から守る大きな力になるだろう。

町長 小沼幸蔵氏再選

町議 山野・新島・永作の三氏



再選して町長の椅子に
かける小沼幸蔵氏

任期満了による麻生町長選挙と町議会議員補欠選挙（欠員三名）は二月十二日の締め切りで町長選の立候補届出が小沼幸蔵氏（無所属、五十九歳）一人のため、無競争再選が確定。町議補選は、山野健一、新島佐武郎、大原庄一、

〔新議員の横顔〕
①実行したいこと ②趣味



山野健一氏

①青少年の教育



新島佐武郎氏

①町民のための政治
②洋らの栽培



永作兼吉氏

①下水道の完備
②民謡

〔町議補選投票結果〕

山野 健一 農業 56 一九五〇
新島 佐武郎 蚕糸仲買 54 一六四四
永作 兼吉 木工業 67 一九二八
千葉 孝之 農業 60 一六一八
浜田 清衛 〃 56 一二二〇
〇当日の有権者 一二二六二
〃 投票者 七二六五
〇投票率 五九・七四％
男 六〇・八九％
女 五八・六八％

〔善意〕

行方小学校へ、五町田の椎名喜英さんは、緋鯉三十五匹、行方内田敏衛さんは、ジャカルタで購入した昆虫と爬虫類の標本。同小沼勇右衛門さんは、掛矢一個。今宿老人会（代表大橋寛一、磯山正さん）は、ぞうきん二百七十二枚

酪農先進地を視察して

根小屋 金田 洋子

私は牛を飼うのが好きです。今年も町の酪農組合で先進地視察があるというので楽しみにしていました。一月二十五日、酪農家とそれに関連する諸団体の方々と合せて四十五名は、筑波山の裏側にあたる真壁町へバスで行きました。

自分も牛に合わせ生活している。盆も正月もなく牛と一緒に。一種独特のこの職業は、牛飼いならではわからない非常に根気のいる大変さを持つています。風が冷い。でもチョッピリ春の日ざし。車の中は、皆、ひごろの大変さをわかち合うような、親類以上の親近感でなごやかでした。

はじめに視察したのは、鈴木茂さん（真壁）の所で、本ではなじみですが、是非直接お目にかかってみたいと思っていたところなので聞きしに越したところなりました。

私は「牛の背の形と動きに關係あるのですが、どうして見るのですか？」と質問しました。「こんな牛は、共進会に出しては良い点を取るのですが、実際にはダメ。こっちは牛のうにヒバラが大きくて前にいます。いいものほどうい。」

同時に、何くそ、皆だつてやっているんだ私にだつて出来るはずだと仲間と研修することで私は勇気づけられました。時々このように皆と親しく交わう機会があるといい。毎年でも行なっていたらいいなと思いました。

浦繩集会所へ麻生の寺川啓蔵さんは、炊事用流し一台。同大橋ときさんは、螢光灯二台。同森川博さんは、水道ポンプ一台。

麻生の深沢留五郎さんは、常盤陸会へ二千元。日の丸子南の平野三郎平さんは、橋門老人クラブへ五千元。

宇崎の海老沢昭雄さんは、宇崎子供会へ二千元。

宇崎子供会へ二千元。

宇崎子供会へ二千元。

宇崎子供会へ二千元。

宇崎子供会へ二千元。

宇崎子供会へ二千元。

あそこの農業

(6)キウリ



手入れをする土子市作さん(矢幡)

農業共済組合は現在、行方郡の各町村に設置されているが、町村単位のため規模が小さく、大きく変化している農業において支所を置く。合併期日は、本年の三月三十一日、名称は「行方農業共済組合」、本所を麻生に置き、各町村に支所を置く。総代、評価委員などの役員は、現状のままとするが一年以内に理事六十九人を二十三人に、監事十三人を四人に削減する。これに反対する場合は、広域合併して組合の基盤を強固にし農家のためになる組合にしなければならぬ。

一般会計一、七〇一万円を追加

移転麻生高内町道の廃止

第二回臨時議案が二月十日に開催され、専決処分報告に議案七件が原案どおり議決された。

専決処分の報告は、県立麻生高等学校永久校舎建設敷地として建設促進期成同盟会(会長小沼幸蔵)が買収したものを町に寄附し、町がこれを建設敷地として茨城県に売り渡す件です。

議決された議案は次のとおりです。
〔議案第二号〕
教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する。
〔議案第三号〕
麻生町職員の給与に関する条例の一部を改正する。(昨年度おこなわれた人事院勧告による。)
〔議案第四号〕
昭和四十五年度麻生町一般

農業共済組合合併する

麻生、潮来、北浦、玉造の四町村

合併期日は、本年の三月三十一日、名称は「行方農業共済組合」、本所を麻生に置き、各町村に支所を置く。総代、評価委員などの役員は、現状のままとするが一年以内に理事六十九人を二十三人に、監事十三人を四人に削減する。これに反対する場合は、広域合併して組合の基盤を強固にし農家のためになる組合にしなければならぬ。

合併期日は、本年の三月三十一日、名称は「行方農業共済組合」、本所を麻生に置き、各町村に支所を置く。総代、評価委員などの役員は、現状のままとするが一年以内に理事六十九人を二十三人に、監事十三人を四人に削減する。これに反対する場合は、広域合併して組合の基盤を強固にし農家のためになる組合にしなければならぬ。



会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一千七百一十二万円を追加し、歳入歳出それぞれ五億二千九百三十四万三千円とする。

〔議案第五号〕
昭和四十五年度麻生町国民健康保険特別会計事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二百五十六万九千九百円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ一億六千二百三十三万三千円とし、直営診療施設勘定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ一百二十二万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ八千四百九十七万円とする。

〔議案第六号〕
昭和四十五年度麻生町国民健康保険特別会計の補正予算に歳入歳出それぞれ九万五

町長に就任して

麻生町長 小沼 幸蔵

改めて厚くお礼申し上げます。現在、私はみなさまの信頼に答える事は、みなさまがたの幸せと町の発展のため全力を尽くすことだと考えており、また町民各位のご期待に報いるべき責務の重大さを身にしみて深く感じ取っている次第であります。

更にまた、麻生町をめぐる社会情勢を洞察したうえ、住民の生活向上と、町の発展を図るため、最も有効適切な諸般の事業を強力に推進していくかねばならないと考えるもの

千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ八千四百九十七万円とする。

〔議案第八号〕
県立麻生高等学校移転のため買収した敷地内にある町道を廃止する。

〔議案第七号〕
昭和四十五年度麻生町と畜場特別会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ九万五

働きながら実生活に役立つ勉強を、男性は農業知識、女性には生花、礼法、料理を中心として一般教養やレクレーションと、楽しく学ぶ青年学級生を募集しています。

青年学級は、中学を卒業して農業を後継する年少青年が農業後継者として自信と興味を持ち、将来は、営農者として麻生町発展に尽くしてもらおうと、町教育委員会が開設しています。

現在の青年学級生は、一、二、三学年合わせて七十三人、講師は、農業改良普及所職員、生花、礼法教師、学識経験者、教育委員会職員などで、月二回の研修の他に宿泊研修をおこなっています。

〔募集要項〕
資格 15歳以上の勤労者
募集人員 一学年30名、二、三学年は数人。
経費 無料、研修旅行は、個人負担が有ります

働きながら実生活に役立つ勉強を、男性は農業知識、女性には生花、礼法、料理を中心として一般教養やレクレーションと、楽しく学ぶ青年学級生を募集しています。

青年学級は、中学を卒業して農業を後継する年少青年が農業後継者として自信と興味を持ち、将来は、営農者として麻生町発展に尽くしてもらおうと、町教育委員会が開設しています。

現在の青年学級生は、一、二、三学年合わせて七十三人、講師は、農業改良普及所職員、生花、礼法教師、学識経験者、教育委員会職員などで、月二回の研修の他に宿泊研修をおこなっています。

〔募集要項〕
資格 15歳以上の勤労者
募集人員 一学年30名、二、三学年は数人。
経費 無料、研修旅行は、個人負担が有ります

働きながら実生活に役立つ勉強を、男性は農業知識、女性には生花、礼法、料理を中心として一般教養やレクレーションと、楽しく学ぶ青年学級生を募集しています。

青年学級は、中学を卒業して農業を後継する年少青年が農業後継者として自信と興味を持ち、将来は、営農者として麻生町発展に尽くしてもらおうと、町教育委員会が開設しています。

現在の青年学級生は、一、二、三学年合わせて七十三人、講師は、農業改良普及所職員、生花、礼法教師、学識経験者、教育委員会職員などで、月二回の研修の他に宿泊研修をおこなっています。

であります。今後四年間、謙虚な気持ちでみなさまの心を心とし、みなさんの意志を尊重しながら住民全員の福祉を目的として町政を担当する決意であります。

私にはもとより微力でありま

を切にお願い申し上げます。

ここにみなさま方のご健康とご発展の程を祈念いたしまして、一言ごあいさついたします。

現在みなさんが使用している国民健康保険の「被保険者証」は、本年の三月三十一日

三月に古いのと交換

新しい「被保険者証」を受領されましたら、記載されて

〔被保険者証交付日程〕

期日 地区 場所
3月29日 午前 行方 行方公民館
午後 行小 行小公民館
3月30日 午前 太田 太田公民館
午後 太田 太田公民館
3月31日 午前 麻生 麻生公民館

戸籍の窓口
へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

へおめた
氏名 世帯主
石川 真一 直司
小川 貴之 靖夫
金田 幸子 久平
藤枝 知美 憲史
須田 竜太郎 俱広
関口 正也 コウ
和由 美子 行雄
土子 ひろ子 正志
小島 智子 重忠
山田 泰之 善理
堀越 一広 一郎
大野 久美子 馨
小牧 幸子 孝
宮内 和明 孝
一 賢二 明
白幡 広美 達
根本 ひろみ 勇
高野 春美 美巳
作山 道子 正年
坂本 好英 一
大槻 孝 清次
宮内 洋光 甚之助
宮内 洋光 甚之助

カーブミラーを清掃する交通安全青年隊

(2月22日、富田)



交通事故はふえるばかり、麻生町青年団(団長横山吉一)は、交通安全青年隊を組織(ドライバーのマナー普及など交通安全運動に発車した。